

# 公式記録

令和2年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

準決勝 【 45 】



(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

日時		2020年11月3日(火) 11:00 キックオフ				会場		アスパ五色 メイングラウンド												
天候		晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレー)		状態		良好	試合形式	80分 / 延長 0分 / PK戦 有								
運営責任者		笠原 弘樹		会場主任		田村 孝次		記録		石塚 健二 / 芝切 淳		観衆		無観客						
主審		足立 正輝		副審1		小林 清訓		副審2		福田 峻平		第4の審判員		園家 晋一						
チーム名		三田学園高校				1		0		報徳学園高校				kick off						
選手番号		PK戦		O×先		PK戦		PK戦		選手番号		先O×		PK戦						
交代		シュート				選手名 (学年)		番号		位置		シュート		交代						
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	番号	選手名 (学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.				
	分					中西 孝太 1年 1	1	GK	GK 1	櫻井 啓太 2年						分				
	分					紀伊 佑磨 2年 2	2	DF	DF 16	坂元 一太 2年						分				
	分				1*	永井 亮成 3年 3	3	DF	DF 6	尾山 雄基 3年	1	1				分				
	分					松尾 峻吾 3年 4	4	DF	DF 29	山崎 純平 1年						分				
	59分					富江 立修 1年 13	13	DF	DF 3	澄川 竜太郎 3年		1				分				
	分			1		黒瀬 太軌 3年 ⑥	⑥	MF	MF ⑩	今西 颯太郎 3年	1					分				
	分			1		米田 和真 2年 7	7	MF	MF 17	瀧田 隼人 1年		1			66分					
	分					森田 築 2年 8	8	MF	MF 11	村田 智洋 3年	1	1			56分					
	64分					次橋 颯太 2年 19	19	MF	MF 8	村山 雄大 3年					53分					
	71分					長野 壮 2年 10	10	FW	MF 18	船越 大空 2年		3			分					
	分					清水 皇貴 3年 11	11	FW	FW 20	坂元 一渚璃 1年	1				53分					
	分					岡本 悠雅 1年 12	12	GK	GK 21	好井 基陽 2年					分					
	分					石尾 駿之介 2年 5	5	DF	DF 4	五島 健汰 3年					分					
13	分					増田 寛太 2年 15	15	DF	DF 5	砂川 直人 3年					分					
	分					新井 生 1年 21	21	DF	MF 13	樋口 輝樹 3年		1			分 17					
	分					鶴海 皓大 3年 16	16	MF	MF 22	尾形 蓮 2年					分 8					
	分					川村 優希 2年 25	25	MF	MF 27	岸本 颯太 2年					分					
19	分					長石 雄太 2年 9	9	FW	MF 7	畑 開成 3年					分					
	分					北福 貴虎 3年 18	18	FW	MF 26	橋本 凜人 2年					分 11					
10	分					宮内 泉太郎 1年 20	20	FW	FW 9	廣瀬 柊人 3年		2			分 20					
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
18分	警	4	松尾 峻吾	ラフ	3			2	1	シュート	4	10			14	分				
分					14			11	3	GK	2	2			4	分				
分					1			0	1	CK	1	3			4	分				
分					12			7	5	直接FK	6	5			11	分				
分					3			1	2	間接FK	1	1			2	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																				
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
	3分	三田	3	永井	1-0	右 CK ⑦ 中央 混戦 ○ ③ HS														
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
戦評	戦評者 所属【 神戸北・西脇工 】 氏名【 筒井・川口 】																			
	三田1-4-2-3-1、報徳1-4-2-3-1で報徳のキックオフで試合開始。立ち上がり両チームともに相手陣内へボールを蹴り込む展開の中、前半2分三田がコーナーキックのチャンスを迎える。⑦米田のキックをGKが弾き混戦となったところを③永井がヘディングで押し込み先制。開始早々に、失点を喫した報徳であったが、徐々にペースをつかみボールの保持率を高め、両サイドバックが高い位置を取り、サイドからの攻撃を狙う。対する三田は、③永井④松尾を中心に冷静に相手の攻撃に対応する。奪ったボールを⑩長野に供給し攻撃を試みるが、中盤のサポートの距離が遠く収まらない状況が続き前半終了。後半に入ると、報徳は前半よりも前シンプルな攻撃を展開する。ペナルティエリア付近まではボールを運ぶが、三田のDF陣が対人プレーの強さを見せ決定機をつくらせない。その後も、攻める報徳、守る三田の展開が続き報徳が数度ビッグチャンスを迎えるも決めきることができず、三田が先制点を守り切り試合終了。交代選手も含め、80分間ハードワークを続けた両チームに賛辞を贈る。三田には、決勝の舞台でも持ち前の粘り強さを如何なく発揮してくれることを期待する。																			

[備考] 新型コロナウイルス感染予防対策のため、無観客での試合開催